

令和3年度

開催日 **火**

地域イノベーション連携研究成果報告会

令和4年**3月8日**

ふるさと財団では、Society5.0の技術を活用し、公民連携で地域課題の解決や地域の活性化を推進する地域イノベーション連携（Local Innovation Partnership：LIP）について調査研究を実施しております。この度、令和3年度に実施した研究の成果報告のほか、神戸市のUrban Innovation KOBE等の取組みや埼玉県横瀬町のよこらぼ等の取組みを紹介する報告会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

○ 開催日時 令和4年3月8日（火）13時30分～16時30分

○ 開催場所 東京グリーンパレス 地下1F ふじ

（東京都千代田区二番町2番地）

○ 対象 地方公共団体職員

○ 参加費用 無料

○ 定員 会場参加70名程度（先着順）、Zoomウェビナー400名（先着順）

※いずれも定員に達し次第募集終了

※会場参加については新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、Zoomウェビナーに変更していただく場合があります。

○ 申込期限 令和4年3月1日（火）

参加希望の方は

下記URLまたは右のQRコードからフォームにご入力下さい。

<https://forms.office.com/r/eAe38AVLR9>

Zoomウェビナーに申込みの方には、後日アカウントをお伝えします。



会場案内



○ 交通アクセス

東京メトロ有楽町線

麹町駅(5番出口)徒歩1分

<https://www.tokyogp.com/access/>

一般財団法人

地域総合整備財団<ふるさと財団>
 Japan Foundation For Regional Vitalization

開発振興部開発振興課 根本、大倉野

〒102-0083

東京都千代田区麹町4-8-1

麹町クリスタルシティ東館12階

電話: 03-3263-5758

電子メール kaihatsu-ka@furusato-zaidan.or.jp

令和3年度 地域イノベーション連携研究成果報告会 プログラム

講演
1

総務省地域政策課の次年度事業の紹介(仮)

総務省自治行政局地域政策課 課長 杉田 憲英 氏

成果報告
1

先進事例調査の成果報告

地域総合整備財団 開発振興部 公民連携推進室長 岡田 正幸
(株)日本経済研究所 地域本部長兼地域産業部長 小林 純子 氏成果報告
2宮城県塩竈市 モデル事業の成果報告
浦戸再生プロジェクト

(株)MAKOTO WILL 代表取締役 菅野 永 氏 (塩竈市イノベーションマネージャー)

人口減少が著しく高齢化率も7割を超えている塩竈市内の有人島「浦戸諸島」における様々な課題解決と地域活性化を目的に、地域イノベーション連携による浦戸諸島の課題解決プログラムの構築に取り組んできた宮城県塩竈市の事業成果について報告します。

成果報告
3愛知県岡崎市 モデル事業の成果報告
データ駆動型イノベーション創出事業

西日本電信電話(株)ビジネス営業部 課長 仲村 嘉人 氏 (岡崎市イノベーションマネージャー)

市内の公共空間に実装済みスマート技術のデータを民間企業との連携により活用し、中心地区の課題解決を図るデータ駆動型社会モデルをめざし、地域イノベーション連携に取り組んできた愛知県岡崎市の事業成果について報告します。

講演
2

神戸市のイノベーション創出の取組み(仮)

神戸市医療・新産業本部新産業課 課長 武田 卓 氏

神戸市から全国に広がりを見せる取組み「Urban Innovation Kobe」。それは、市役所内の部署が抱える様々な課題と、優れたアイデアを持つスタートアップをマッチングし、協働で課題解決に当たることで社会課題の解決とスタートアップ支援を同時に成し遂げる取組みです。これら神戸市のイノベーション創出の取組みについてお話しいただきます。

講演
3

小さな町が挑む正解のない時代の新たな公民連携(仮)

埼玉県横瀬町まち経営課 主幹 田端 将伸 氏

埼玉県横瀬町、この秩父市に隣接する人口8,000人弱の自治体で、5年間に100件以上の地域資源を活用した民間プロジェクトが行われてきました。横瀬町が始めた“まちづくりの実践や実証試験などができるチャレンジのフィールド”を提供する「よこらぼ」をはじめとする新しい公民連携の取組みについてお話しいただきます。